



考え方一つで人生は大きく変わる

校長 紙屋貴志

保護者の皆様、そして地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今回は「考え方一つで人生は大きく変わる」というテーマでお伝えしたいと思います。

私たちは日々、思い通りにいかず悩むこともあれば、努力が実を結んで喜ぶこともあります。そうした場面で人はつい「運が悪かった」「環境のせいだ」と外に理由を求めがちです。しかし、本当にそうでしょうか。

京セラ創業者・稲盛和夫氏は著書『生き方』で「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」という方程式を示しています。能力や努力も大切ですが、それ以上に人生を大きく左右するのは「考え方」だということです。考え方がプラスであれば、能力や熱意が生き、結果もプラスになります。しかし、どれほど能力が高くても考え方がマイナスであれば、結果もまたマイナスに傾いてしまいます。

では「プラスの考え方」とは何でしょうか。難しいことはありません。前向きで建設的であること、感謝を忘れず、人との協調を大切にすること。そして、利己的にならず「足るを知る」心を持つことです。こうした姿勢は、仏教の「思念が業をつくる」という教えにも通じます。心に浮かぶ思いが行動となり、その積み重ねが人生を形づくっていくのです。

もちろん、人生に困難や挫折は避けられません。しかし、そのときどう考えるかが未来を決定づけます。失敗を「終わり」ととらえるか、「学びの機会」と見るか。その違いが、その後の成長を大きく分けるのです。

学校の子どもたちの姿を見ても、この真理は実感できます。運動会で思うような結果が出なかったとき、合唱がなかなか揃わないとき、テストで失敗したとき——そこで「もうダメだ」と投げ出すのか、「次は頑張ろう」と踏み出すのかで、その後の成長は大きく変わります。部活動でも同じです。負けを糧にする子どもたちは、むしろその経験を通して大きく力を伸ばしていきます。

大人も同様です。家庭や職場、地域活動の中でうまくいかないことに出会ったとき、「これで一つ学べた」と前向きに受け止める姿勢が、より良い未来をつくる礎となります。そして、その姿を子どもたちはしっかりと見ています。

「考え方」は、誰もが自ら選べる最も身近な力です。この力を信じ、日々を前向きに生きることで、子どもも大人も人生を豊かに切り拓いていけるのだと思います。

皆様の歩みが、これからも希望に満ちたものであることを心より願っています。

龍郷町戦争犠牲者追悼式

8月15日（金）の10時30分から、りゅうがく館で戦争犠牲者追悼式がありました。校長先生と、本校から代表で2年の龍宮麦さん、眞俐咲さんが参加し、緊張した面持ちで献花を行いました。

今年は、第二次世界大戦の終結からちょうど80年目にあたる年です。この80年の間に、日本は戦争のない平和な時代を築いてきましたが、記憶を風化させないように、毎年8月15日には「終戦記念日」として平和への祈りを捧げています。こういう節目の年には、過去を振り返るだけでなく、未来への想いも深めていきたいですね。改めて、戦争犠牲者の皆様の御冥福をお祈りいたします。



親子ふれあい作業

8月31日（日）に親子ふれあい作業を実施しました。地域の方々にも御協力をいただき、すっきりとした環境で2学期の学校生活を気持ちよくスタートさせることができました。皆様方の御協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。



村山教諭の研究授業

本校教諭の村山先生が9月3日（水）、パワーアップ研修の一環として、2年生で英語の研究授業を行いました。

生徒「アナ」が職場体験でお世話になった保育園の先生方に書いた手紙を通して、どんなことを学んだのかを理解するために、自由進度学習で取り組むという学習内容でした。

普段から大変熱心に英語指導をされている村山先生は、授業の中に学習形態の工夫、教材の工夫などはもちろん、自由進度学習を取り入れ、生成AIなども活用されるなど革新的な授業を行っています。生徒たちも大変熱心に、自分の課題を捉え、自分のペースで学習を進め、集中して主体的に学習を進めることができていました。



島唄の練習

来る10月11日（土）の学習発表会に向けて、講師として隈元巳子さん、大司あやこさんをお迎えし、島唄の練習を行いました。昨年にも隈元さんに御指導いただいております。「まず一緒にうたってみましょう」という呼びかけのあと、生徒たちはとても良い声で「朝花節」「よいすら節」「行きゅんにゃ加那節」を歌いました。「上手になってるねえ。」と誉めていただくほど、2、3年生が中心となって美しい島唄を響かせていました。朝の練習では、校舎いっばいに島唄の音色が広がり、心地よいひとときとなっています。



秋・幾の八月踊り

本校の体育大会では、今年は秋名・幾里の八月踊りを踊ることとなり、9月10日（水）の6校時に秋名・幾里の方々が御指導にお越しく下さいました。

とてもハリがあって勢いのある声がホール中に響き渡り、見ているだけでも心が躍りました。

生徒たちも、さすが島の子もたち！自然と体が動き出し、上手に踊っていました。まだまだ指導者の先輩方には及びませんが、本番が楽しみです。御指導いただいた皆様方、ありがとうございました。



10月の主な行事

- 2（木）生徒会役員改選
- 5（日）校区内小学校運動会
- 6（月）学習発表会予行
- 11（土）土曜授業・学習発表会
- 19（日）第66回町民体育大会
- 20（月）防災訓練【地震・津波】
- 27（月）～30（木）2年修学旅行
- 29（水）～31（金）3年職場体験学習、1年福祉体験学習
- 31（金）2年修学旅行休養措置日

★ 学校行事、集落行事などで忙しい時期に突入中。体調管理に充分気を付け、どの行事も楽しく参加したいですね。保護者の皆様、地域の皆様、御協力に感謝いたします。御自愛ください。

